

問1 熱帯の雨林地域などで見られる、森林や原野を伐採して焼き払い、その後に残った灰を肥料として作物を作る伝統的な農業形態を何といいますか。 (2017年 岐阜公立入試 類似)

1. 焼畑農業                      2. 灌漑農業                      3. 企業的穀物農業                      4. 地中海式農業

問2 アジアの都市における気候の特性について述べた次の説明文のうち、最寒月（1月）の平均気温が約15度と氷点下にならず、夏季（7・8月）には気温が30度近くまで上昇し、さらに6月から8月にかけての月間降水量が300mmを超える顕著な増加を見せる都市として、最も適切なものを選んでください。 (2016年 佐賀公立入試 類似)

1. リヤド                      2. ピョンヤン                      3. ホンコン                      4. バリクバパン

問3 世界の諸地域の気候帯について、ある大陸の面積構成比を調べると、乾燥帯が約46.7%、熱帯が約38.6%となっている。この統計が示す大陸として、最も適切な名称を次から選びなさい。 (2017年 兵庫公立入試 類似)

1. アフリカ大陸                      2. 南アメリカ大陸                      3. 北アメリカ大陸                      4. ユーラシア大陸

問4 1990年から2016年にかけての主要国のエネルギー消費と二酸化炭素排出量の推移に関する記述として、統計的な事実と合致するものはどれですか。 (2020年 兵庫公立入試 類似)

1. 経済発展が著しい中国やインドでは、総発電量の増加とともに二酸化炭素排出量も大きく増加している。                      2. 日本は主要国の中で、総発電量に占める再生可能エネルギーの割合が最も高い国となっている。                      3. 総発電量が増加している全ての国において、新技術の導入により二酸化炭素排出量は1990年比で減少している。                      4. ドイツやイギリスでは産業の拡大を優先した結果、1990年時点よりも二酸化炭素排出量が増加し続けている。

問5 赤道付近に位置するシンガポールなどの熱帯の地域では、月別の平均気温が1年を通じて27度から28度付近でほぼ一定であり、季節による寒暖の差がほとんど見られないという特徴があります。このような気候条件を生かして、この地域で古くから盛んに行われてきた農業と作物の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 岡山公立入試 類似)

1. 年中高温であることを生かし、生育に高い気温が必要な米を栽培している                      2. 年中高温であることを生かし、乾燥した気候を好む小麦を栽培している                      3. 季節による気温の変化が大きいため、夏に米を栽培し、冬に小麦を栽培している                      4. 1年を通じて気温が低いため、寒さに強いライ麦の栽培を行っている

問6 北半球の高緯度、概ね緯度60度付近に分布する気候帯について述べた文として、最も適切なものはどれですか。この地域は、最北部の「寒帯」の南隣に位置し、冬の寒さは極めて厳しいものの、夏には一定の気温上昇が見られるという特徴があります。 (2022年 和歌山公立入試 類似)

1. 針葉樹の森林であるタイガが広がり、夏には樹木が成長できる程度の気温になる。                      2. 一年中気温が高く、スコールと呼ばれる激しい雨が午後に降る。                      3. 降水量が極めて少なく、砂漠や短い草の生える草原が広がっている。                      4. 四季の変化がはっきりしており、落葉広葉樹や常緑広葉樹の森林が見られる。

問7 地中海性気候の地域において、夏季の厳しい乾燥に適応した農作物の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 福島公立入試 類似)

1. ぶどう、オリーブ、小麦                      2. 茶、米、さとうきび                      3. カカオ、天然ゴム、コーヒー                      4. ライ麦、てんさい、じゃがいも

問8 マレーシアなどの東南アジアに位置する熱帯の地域では、伝統的に床を地面から高く上げた「高床式」の住居が多く見られます。このような建築様式がとられている理由として、現地の気候的特徴を踏まえた説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2024年 宮崎公立入試 類似)

1. 年間を通じて高温多湿であるため、地面からの湿気や熱を防ぎ、家の中の風通しを良くして涼しく過ごすため                      2. 夏に永久凍土の表面が溶けた際、建物の熱が地面に伝わって家が傾くのを防ぐため                      3. 雨季と乾季の明瞭な変化に合わせて、家畜とともに移動しやすいように組み立てや解体を容易にするため                      4. 砂漠地帯特有の激しい昼夜の気温差に対応するため、日干しレンガで壁を厚くし、熱を遮断するため

問9 北アフリカのカイロなどの地域で見られる、年間を通して降水量が極めて少なく、植物が育ちにくい乾燥した環境の気候を何といいますか。 (2020年 北海道公立入試 類似)

1. 砂漠気候                      2. ステップ気候                      3. サバナ気候                      4. 地中海性気候

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 焼畑農業	熱帯の土壌は強い酸性を示したり、雨によって養分が流されやすかったりするため、農作物の栽培には工夫が必要です。木々を燃やして灰にすることで、その灰に含まれるカリウムなどの成分を天然の肥料として活用します。本来は数年作付けした後に土地を放置して森林の回復を待つ、移動を伴う持続的な農法です。
問2	<b>答え 3</b> ホンコン	ホンコンは温帯の温暖湿潤気候に属しており、冬季も比較的気温が高く、夏季には海洋からの湿った空気がもたらされるため降水量が非常に多くなるという特徴があります。これに対し、リヤドは降水量が極めて少ない砂漠気候、ピョンヤンは冬季の気温が氷点下になる冷帯（亜寒帯）気候、パリクババンは年中高温多湿な熱帯雨林気候であるため、提示された気温と降水量の推移には合致しません。
問3	<b>答え 1</b> アフリカ大陸	北部に世界最大の砂漠であるサハラ砂漠が広がり、南部にもカラハリ砂漠などが位置しているため、気候帯の中で乾燥帯が占める面積が最も広がっています。赤道を挟んで低緯度地域が広いため熱帯の割合も高いですが、乾燥帯の面積がそれを上回るのがこの大陸の大きな特徴です。
問4	<b>答え 1</b> 経済発展が著しい中国やインドでは、総発電量の増加とともに二酸化炭素排出量も大きく増加している。	新興国である中国やインドでは、急速な工業化や都市化に伴って総発電量が増大しており、それに比例して二酸化炭素排出量も増加傾向にあります。一方で、ドイツやイギリスなどの先進国では環境政策の導入により排出量を減少させており、経済成長と排出量抑制の両立が課題となっています。日本は再生可能エネルギーの導入を進めていますが、欧州諸国と比較するとその割合はまだ低い水準にあります。
問5	<b>答え 1</b> 年中高温であることを生かし、生育に高い気温が必要な米を栽培している	赤道に近い熱帯地域では、1年を通じて太陽の高度が高いため、季節による気温の変化（年較差）が非常に小さく、常に高温の状態が保たれます。この気候は、発芽や成長に高い気温と豊かな水を必要とする米の栽培に非常に適しています。一方で、選択肢にある小麦は比較的涼涼で乾燥した気候を好むため、熱帯の低地における主要な作物とは言えません。
問6	<b>答え 1</b> 針葉樹の森林であるタイガが広がり、夏には樹木が成長できる程度の気温になる。	北緯60度付近に位置する冷帯（亜寒帯）は、高緯度のため冬の寒さが非常に厳しいものの、より高緯度の寒帯とは異なり、夏には樹木が育つ程度まで気温が上がります。このため、タイガと呼ばれる広大な針葉樹林が形成されるのが大きな特徴です。
問7	<b>答え 1</b> ぶどう、オリーブ、小麦	地中海性気候では、夏季の乾燥に強い性質を持つ果樹であるオリーブやぶどうの栽培が非常に盛んです。また、雨が降る冬季には小麦を栽培するなど、気候の特性に合わせた「地中海式農業」が行われています。米や茶は夏季に多くの水分を必要とするため、この気候には適しません。
問8	<b>答え 1</b> 年間を通じて高温多湿であるため、地面からの湿気や熱を防ぎ、家の中の風通しを良くして涼しく過ごすため	熱帯雨林気候に属する地域は、赤道に近く太陽の光を強く受けるため、一年中気温が高く降水量が多い「高温多湿」な環境にあります。このような環境下で快適に生活するためには、湿気を逃がし、体感温度を下げるための「風通し」の確保が不可欠です。床を高くすることで地面からの熱気や湿気が直接伝わるのを避け、床下からも風が通る構造にしています。なお、永久凍土への対策は寒帯、日干しれんがは乾燥帯、移動式の住居は牧畜が行われる草原地帯などで見られる工夫です。
問9	<b>答え 1</b> 砂漠気候	降水量が蒸発量よりも少なく、年間降水量が250mmに満たないような地域に分布します。日中は日差しが強く高温になりますが、夜間は地表の熱が放射によって逃げやすいため、一日の中での気温差（日較差）が非常に大きいことも特徴です。